

デジタル補聴器

取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます

警告 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。
お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

TE-DM10/L,DM10/R

Sony Corporation © 1996 Printed in Japan

初めてお使いになるかたへ

補聴器になれましょう。

初めて補聴器を耳にあてると、いろいろな音が一度に耳に入ってきて、うるさく感じられるかもしれません。はじめは静かなところで練習しながら、毎日少しずつ練習時間を延ばして行ってください。

ご家族のかたへ

練習期間中は、ご家族や周囲のかたの協力や心づかいが何よりの励ましになります。早く補聴器の音に慣れるよう、暖かく応援してあげてください。

主な特長

- ・ 音声をデジタル信号処理することにより、従来の補聴器に比べて言葉の聞き取り具合がよくなります。
- ・ 耳の聞こえ具合に合わせた細かな調整が可能です。
- ・ 突然の大きな音を瞬時に抑えます。
- ・ イヤホン部にマイクロホンをつけました。人間の耳の位置で音を集めることにより、実際に音を聞き取るのに近い状態が得られます。
- ・ ダイナミック型無反射イヤホンの採用により、閉そく感のない自然に近い音質が得られ、耳に優しく聞き疲れしません。
- ・ 従来のポケット型補聴器に多い衣擦れの音がなく、聞きやすくなりました。
- ・ 耳穴の曲線に合った耳せん型イヤホンにより優れた装着感が得られます。

付属のバッテリーチャージャーをお使いになる前に
下記の点にご注意ください。

- ・ 充電中はケースカバーを開けないでください。ケースカバーが電源スイッチになっていますので、開けると充電が停止します。
- ・ 充電電池や本体が熱くなることがありますが、危険ではありません。
- ・ お買い上げ時や長い時間お使いにならなかった充電電池は十分に充電されない(動作時間が短い)ことがあります。これは充電電池の特性によるもので、故障ではありません。このまま数回お使いになると、十分に充電されるようになります。
- ・ 使わないときは、必ずコンセントから抜いてください。
- ・ 充電電池をお求め際には、バッテリーチャージャーに適合するソニーリチャージャブルバッテリーパックBP-NH50をご利用ください。

警告 安全のために

ご使用の前に、この「安全のために」と本文をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

ソニー製品は安全に十分配慮して設計されています。しかし、補聴器は、まちがった使いかたをすると、さらに聴力を損ったり、人身事故になることがあり危険です。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。



安全のための注意事項を守る

この「安全のために」と本文の注意事項をよくお読みください。

故障したら使わない

動作がおかしくなったり、破損しているのに気づいたら、すぐにお買い上げ店またはソニーサービス窓口 に修理をご依頼ください。

万一、異常が起きたら

通常使用時でもピーピー音が止まらなくなったりしたら

➡

- ❶ 電源を切る
- ❷ お買い上げ店またはソニーサービス窓口 に修理を依頼する

警告表示の意味

取扱説明書および製品では、次のような表示をしています。
表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。



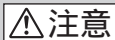
行為を禁止する記号

この表示の注意事項を守らないと、さらに聴力を損ったり、人身事故の原因となります。



禁止

接触禁止



行為を指示する記号

この表示の注意事項を守らないと、けがをしたり耳を痛めたりすることがあります。



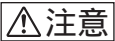
予備電池携帯

電池についての安全上のご注意

漏液、発熱、発火、破裂、誤飲などを避けるため、下記のことを必ずお守りください。



- ・ 火の中に入れてください。また、ショートさせたり、分解、加熱しないでください。
- ・ コインやヘアーピンなどの金属類といっしょに携帯、保管しないでください。ショートすることがあります。
- ・ 乾電池は充電しないでください。
- ・ 指定された種類の電池を使用してください。



- ・ + と - の向きを正しく入れてください。
- ・ 電池を使い切ったときや長期間使用しないときは、取り出してください。

もし電池の液が漏れたときは、電池入れの液をよくふきとってから、新しい電池を入れてください。万一、液が身体についたときは、水でよく洗い流してください。



警告 下記の注意を守らないと、さらに聴力を損ったり、人身事故の原因となります。

大きすぎる音で聞かない

大きすぎる音で聞くと、耳を痛めます。



禁止



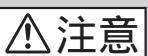
禁止



接触禁止



予備電池携帯



注意 下記の注意を守らないと、けがをしたり、耳を痛めたりすることがあります。

補聴器の貸し借りをしない

補聴器はお客様個人に合わせて調整されています。調整の合っていない補聴器を使用すると耳を痛めることがあるので、貸したり借りたりしないでください。



禁止

内部調整をしない

内部調整はお買い上げ店またはソニー補聴器ご相談センターにおまかせください。



禁止

皮膚のかぶれなどの症状があらわれたら、

使用しない

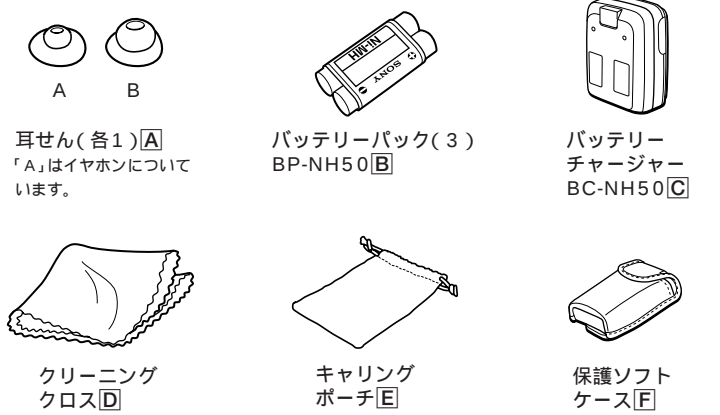
使用中に皮膚のかぶれなどの症状があらわれたら使用を中止し、専門医にご相談ください。



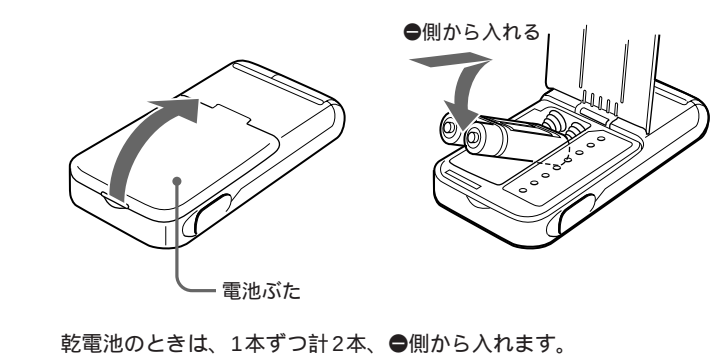
禁止

準備する

付属品を確かめる

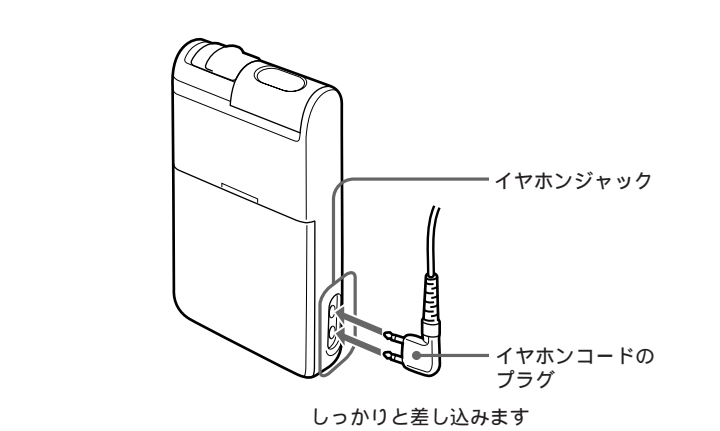


1 電池ぶたをあけて、充電したバッテリーパックBP-NH50を入れます。

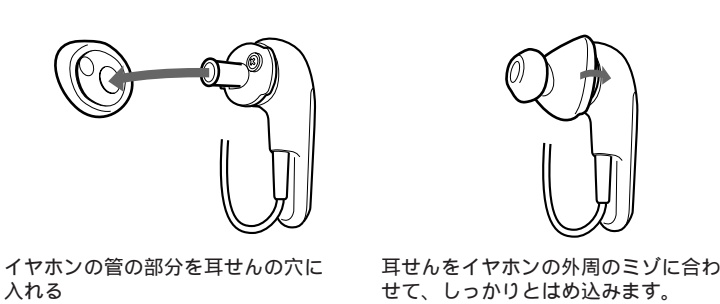


乾電池のときは、1本ずつ計2本、●側から入れます。

2 イヤホンコードのプラグをイヤホンジャックに差し込みます。



3 耳せんを付けます。



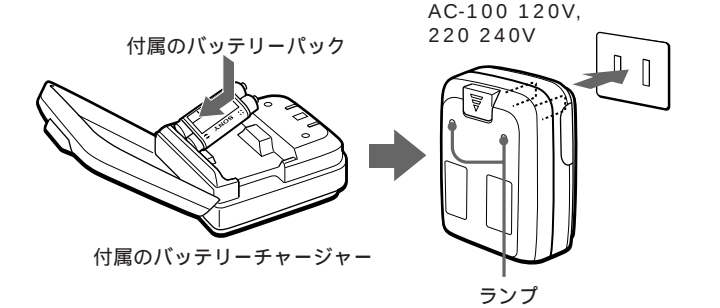
イヤホンの管の部分耳せんの穴に入る

耳せんをイヤホンの外周のミゾに合せて、しっかりとめ込みます。

耳せんは、「A」、「B」の2種類があります。あらかじめ「A」が取り付けられています。耳の穴にフィットしない場合は、「B」に取り替えてください。
どうしてもフィットしない場合は販売店にご相談ください。

バッテリーパックの充電

初めて使うときは必ず充電してからお使いください。2パック同時に充電できます。

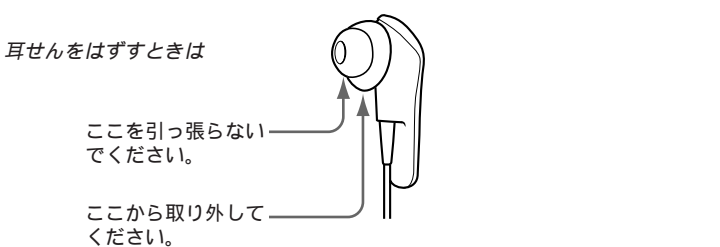
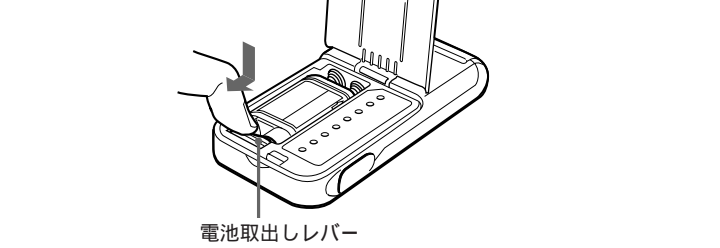


ランプがつき充電が始まります。ランプが消えたら充電終了です。**乾電池は充電しないでください。**

充電時間と使用時間

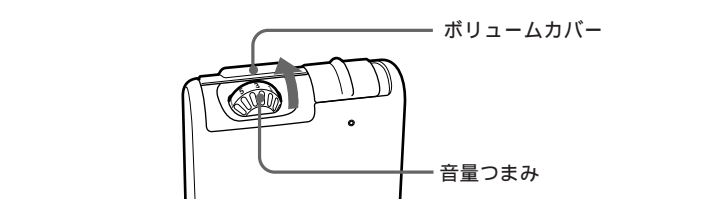
充電時間	使用時間
約1時間30分	約7時間
・ 充電電池の保存状態によっては充電/使用時間が短いことがあります。数回充電と使用をくり返せば上記の性能に戻ります。	
・ 使用時間が約3時間30分以下になったら、新しいバッテリーパックとお取り替えてください。	

本体から乾電池またはバッテリーパックをはずすには電池取出しレバーを押します。

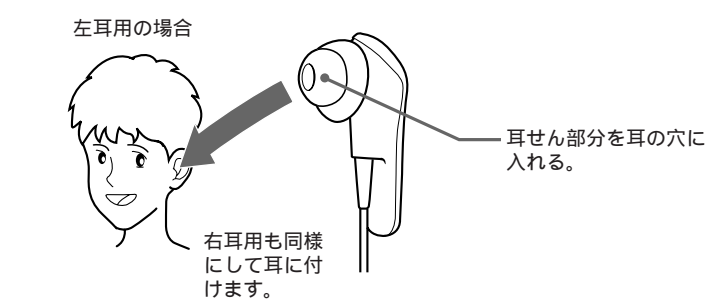


使いかた¹

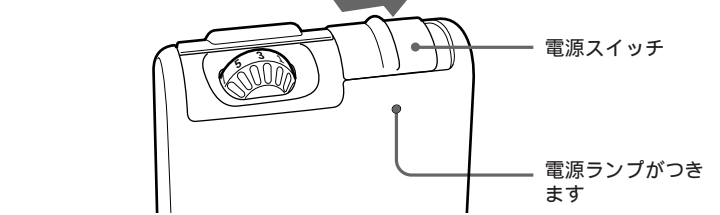
1 ボリュームカバーをあけて音量つまみを「1」にしておきます。



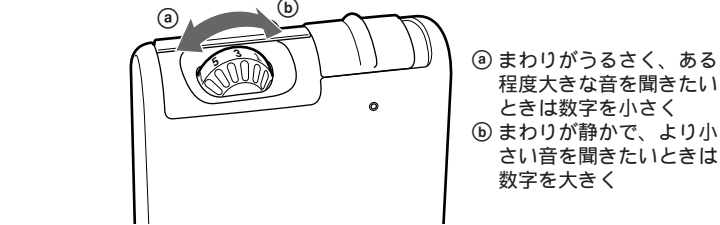
2 イヤホンを耳に付けます。



3 電源スイッチをずらして「入」にします。



4 まわりの環境に合わせて音量つまみを調整します。



5 ボリュームカバーを閉め、お使いください。

使わないときは電源スイッチを「切」にして、電源を切っておいてください。

聞こえ具合が悪いときは購入店にご相談ください。

乾電池で使うには
本機は別売りの単4形アルカリ乾電池2本でもご使用になれます。ソニー単4形アルカリ乾電池 LR03(SG)2本でご使用の場合は約1.0時間でお取り替えてください。

使用上のご注意

- 取り扱いはいないにしてください。
- 水の中に落としたり、水の中で洗ったりしないでください。
- 水気や湿気を避けてお使いください。
- 洗髪したときは、よく髪を乾かしてからお使いください。
- ヘアスプレーは、イヤホンをはずしてからお使いください。
- 台所や風呂場などに放置しないでください。
- 補聴器をつけたまま、風呂やサウナ風呂に入らないでください。
- 直射日光があたる場所や暖房器具の近くなど温度の高いところに置かないでください。
- おやすみになるときなど、使わないときは、電源スイッチを「切」にして電源を切っておいてください。
- 耳やイヤホンはいつも清潔にしておきましょう。
- 汚れは乾いた布で拭きとってください。

万一異常や不具合が起きたとき、異物が中に入ったときは、すぐに電源を切り、お買い上げ店、またはソニーサービス窓口にご相談ください。

故障かなと思ったら

症状	チェック事項
音が出ない(音が悪い)	- 乾電池の＋－の向きを正しく入れる。 - 新しい乾電池に交換してみる。 - イヤホンコードのプラグをしっかり接続する。 - 音量つまみを数字の大きい方に回してみる。
ピーピー音がする	- 音量つまみで音量を下げてみる。 - 耳せんが耳にしっかりおさまっているか確かめる。

保証書とアフターサービス

保証書

- この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際お受け取りください。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックを
この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。
それでも具合の悪いときはサービスへ
お買い上げ店、または添付の「ソニーご相談窓口のご案内」にあるお近くのソニーサービス窓口にご相談ください。

保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は

修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

部品の保有期間について

当社では、補聴器の補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)を、製造打ち切り後最低8年間保有しています。この部品保有期間を修理可能の期間とさせていただきます。保有期間が経過した後も、故障箇所によっては修理可能な場合がありますので、お買い上げ店か、サービス窓口にご相談ください。

発売元：ソニー株式会社

〒141 東京都品川区北品川6-7-35

製造元：ソニー・太陽株式会社

〒879-15 大分県速見郡日出町大字大神字寒水1402-14
 承諾番号 第20800BZZ00747000号

お問い合わせはおお客様ご相談センターまたはソニー補聴器ご相談センターへ

お客様ご相談センター：
・東京 03 5448-3311
・名古屋 052 232-2611
・大阪 06 539-5111

ソニー補聴器ご相談センター：
・東京 03 5445-9681

主な仕様

本機は日本工業規格JIS C5512に準拠します。	
規準周波数	2500Hz
最大音響利得	50dB
90dB最大出力音圧レベル	120dB(2500Hz) 128dB以下(ピーク値)
等価入力雑音レベル	35dB以下
全高調波ひずみ	7%以下(500Hz) 7%以下(800Hz) 7%以下(1600Hz)

付属機能

不快閾値(UCL)調整	25dB(3帯域可変)
ヒアリングレベル(HL)	55dB(3帯域連続可変)
使用電池の種類、電圧	バッテリーパック BP-NH50 2.4V、または単4形(R03)乾電池か同等品2本の3V88mA以下(BP-NH50使用時)
消費電流	ダイナミック型 MDR-DM10
イヤホン	エレクトレットコンデンサー型
マイクロホン	約46×92×16mm(幅 / 高さ / 奥行き)
最大外形寸法	本体 約38g
質量	ご使用時 約76g (電池、イヤホン、耳せんを含む)

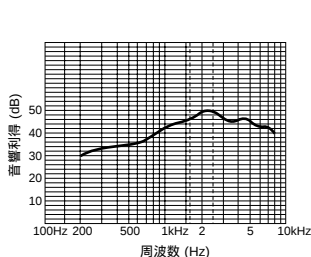
付属品

耳せん A*、B(各1)	
* お買い上げ時はイヤホンに取り付けられています。	
保護ソフトケース(1)	
キャリングポーチ(1)	
バッテリーパック BP-NH50(3)	
バッテリーチャージャー BC-NH50(1)	
クリーニングクロス(1)	
取扱説明書(1)	
保証書(1)	
ソニーご相談窓口のご案内(1)	

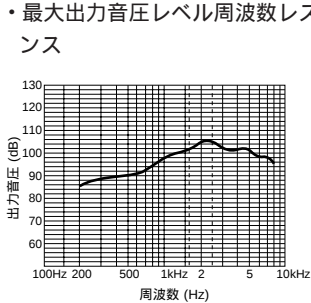
本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

特性図

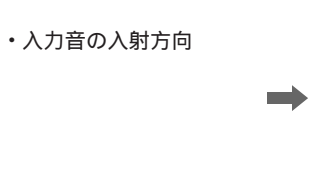
・最大音響利得周波数レスポンス



・最大出力音圧レベル周波数レスポンス



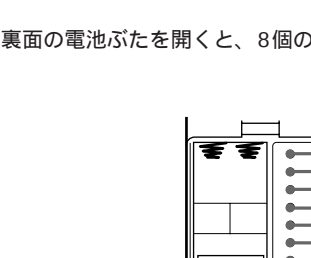
・入力音の入射方向



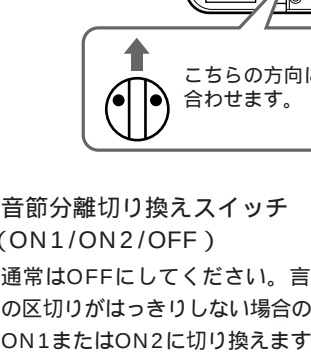
・標準周波数レスポンス



・音量ボリューム変化特性



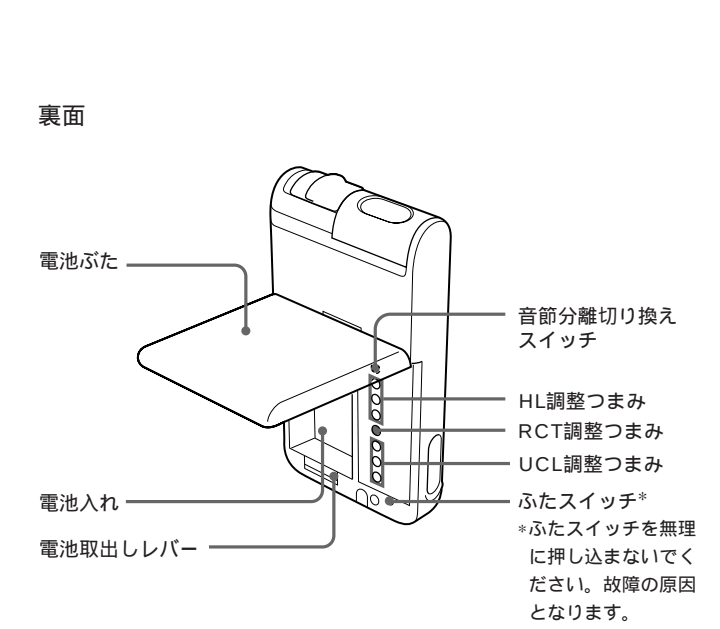
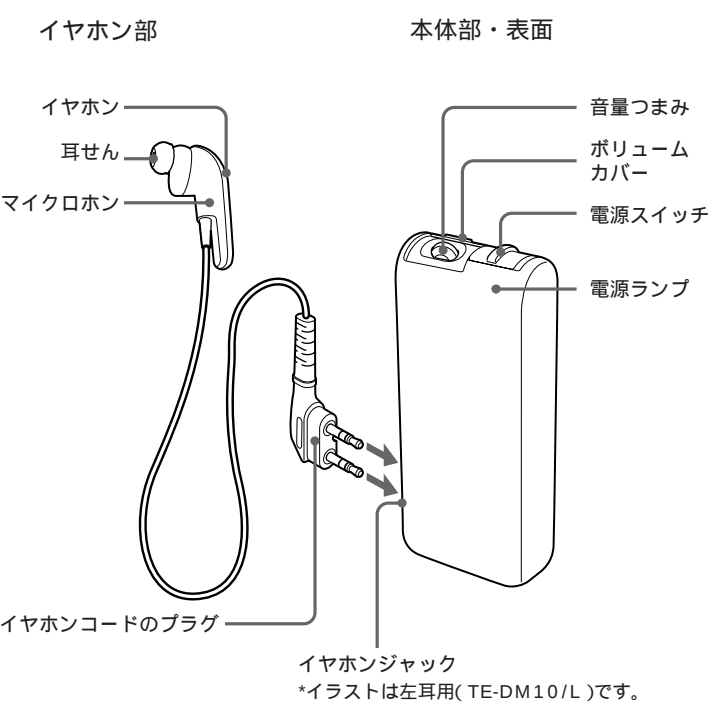
・音量ボリューム変化特性



HL調整つまみ
 オージオグラムをもとにヒヤリング・レベル(聴力レベル)を調節します。

UCL調整つまみ
 不快閾値を調整します。

各部の名称



English

▶ Getting started

See the illustration **A** to **F** in the Japanese texts.

A-Earpieces

B-Battery pack BP-NH50

C-Battery charger BC-NH50

D-Cleaning cloth

E-Carrying case

F-Carrying porch

- Open the battery compartment lid and insert the batteries (supplied).
- Connect the earphone cord plug firmly to the earphone jack.
- Change the earpiece if it does not fit your ear. Use the supplied earpieces, which are larger than the original one.

▶ Using the hearing aid

See the illustration **1** in the Japanese texts.

- Open the volume control cover and set the volume control to "1".
- Put on the earphone.
- Slide the 電源 (power) switch to “入 (on)” and turn on the power.
- Adjust the volume with the 音量 (volume control).
- Close the volume control cover.

When you do not use the hearing aid

Slide the 電源 (power) switch to “切 (off)” and turn off the power.

If you cannot get enough hearing

Consult your dealer.

Battery life

The hearing aid operates for about 7 hours on battery pack (BP-NH50).

Charging the battery pack

When you use the battery pack for the first time, you must charge it for an hour and half.